# 令 和 ４ 年 度　富 山 県 高 等 学 校 新 人 選 手 権 大 会
# 第３４回　全国高等学校選抜ボート大会富山県予選
# ボ　ー　ト　競　技
# 実　　施　　要　　項

富山県高等学校体育連盟
ボート専門部
部　長　　日　下　泰　夫

１．主　　催　富山県高等学校体育連盟

２．共　　催　富山県教育委員会、（公財）富山県体育協会、富山県ボート協会

３．主　　管　富山県高等学校体育連盟ボート専門部、富山県ボート協会

４．期　　日　令和４年　９月１８日（日）

9/18（日）　競　技　　９：００～　　閉会式　　競技終了後

※荒天の場合には大会日時を延期とする。詳細はその他欄に記載

※雨天時は開閉会式を実施しない。

５．会　　場　富山県漕艇場

６．種　　目　舵手付きクォドルプル（４×＋）
ダブルスカル（２×）
シングルスカル（１×）
競漕距離　男女各４，０００ｍ
各日１レース　合計２レース

７．競技規定　（社）日本ボート協会競漕規則による。

８．参加資格

（１）富山県高等学校体育連盟加盟校の在学生徒で、平成１６年４月２日以降に生まれたものであって、同一学年の参加は１回限りとする。ただし、特例として、中国等帰国生徒についてはこの年齢制限は適用しないものとする。

（２）クルー編成において全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。

（３）転校後６カ月未満の者の出場は認めない。ただし、一家転住等やむをえない場合は、学校長の証明があればこの限りではない。

（４）学校長の出場認知並びに健康診断を受けたものであること。

（５）２０m以上泳げる者であること。

９．参加制限　（１）出場クルー数の制限はなし。

（２）登録人数

・舵手付きクォドルプル　：　監督１名、選手５名、補欠２名以内

・ダブルスカル　：　監督１名、選手２名、補欠１名以内

・シングルスカル　：　監督１名、選手１名、補欠なし

１０．申込方法　所定の参加申し込み書、参加料を添えて下記宛に送付すること。

《申込先》

〒９３９－２３７６ 富山県富山市八尾町福島２１３

富山県立八尾高等学校内　富山県高体連ボート専門部事務局

廣野泰資　宛（TEL076-454-2205　FAX076-454-5999）

《参加料振込先》

北陸銀行　大沢野支店　普通預金　口座番号　５０２８１６０

富山県高体連ボート専門部　宛

《申込締切日》

令和４年　９月１２日（月）

１１．参 加 料　・舵手付きクォドルプル　：　３，０００円

・ダブルスカル　：　１，２００円

・シングルスカル　：　６００円

１２．表　　彰　各種目上位３位まで表彰する。

１３．会　　議　各校顧問会議　９月１７日（土）　１１：３０　富山県漕艇場

代表者会議　　９月１７日（土）　１２：００　富山県漕艇場

１４．組み合せ　競漕委員会にて抽選を行い、各校に通知する。

１５．公式練習　９月１７日（土）８：３０～１５：３０

１６．そ の 他　（１）各クルーは、統一したユニフォームを着用すること。

（２）各クルーは、バウナンバープレートを持参する。

（３）荒天により競漕委員会によって大会延期の判断をする場合がある。判断は前日もしくは当日朝に行う。

（４）大会が延期となった場合には、レース距離を変更する場合がある。

（５）上位大会が参加者抑制の手段をとった場合、県１位のクルーのみとする。

１７.感染症対策　富山県高等学校体育連盟新型コロナウイルス感染症対策に係る基本方針に準ずる。

# 令和４年度　富山県高等学校新人選手権大会
# 感染防止計画書

**全般的な事項**

☐感染防止のため主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所に掲示する　　掲示場所　ボート協会艇庫横・記録掲示板

☐各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認する

☐障がい者や高齢者など利用者の特性にも配慮する

☐イベント後に参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や、地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、施設の立地する自治体の衛生部局とあらかじめ検討してする

☐その他の対策

**手洗い場所**

☐手洗い場には石鹸（ポンプ型）を用意する　　設置個数　　３個

☐「手洗いは 30 秒以上」等の掲示する

☐布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しない

☐手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意する　　設置個数　　４個

☐その他の対策

**更衣室、休憩・待機スペース**

☐一度に入室する参加者の数を制限する　　制限人数　　４名

☐室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）こまめに消毒する

☐換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮する

☐その他の対策

**洗面所（トイレ）**

□トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒する

□トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示する

□手洗い場には石鹸（ポンプ型）を用意する　　設置個数　　２個

□「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をする

□布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しない

□その他の対策

**飲食物の提供時**

□参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛ける

□スポーツドリンク等の飲料については、ペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップで提供する

□飲食物を取り扱うスタッフにはマスクを着用させること

□その他の対策

**観客の管理**

□観客も参加させる場合には、観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、あらかじめ観客席の数を減らすなどの対応をとる

□大声での声援を送らないことや、会話をする場合にはマスクを着用すること等の留意事項を観客に周知する　　周知方法：事前に生徒を通じてプリント配布し、理解協力を得る

□その他の対策

**大会会場**

□室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行う

□換気設備を適切に運転する

□定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと

□その他の対策

**ゴミの廃棄**

□鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用する

□マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒する

□その他の対策

**その他**

□参加者への留意点の周知

周知方法　　顧問からの口頭伝達。事前にプリントで提示し、理解協力の徹底を図る。

≪周知内容≫

□運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（※少なくとも２ｍ）を空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く）

□強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けること

□マスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意をすること

□前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること

□運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと

□タオルの共用はしないこと

□飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること

□同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと

□飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外（例えば走路上）に捨てないこと

□その他の周知内容